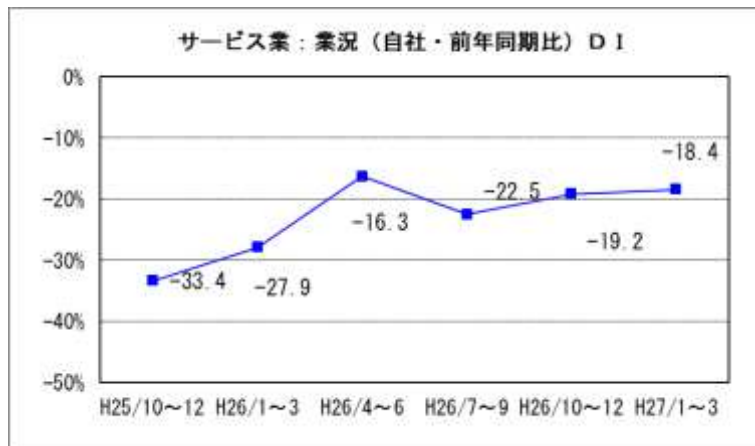


## 5. サービス業の動向

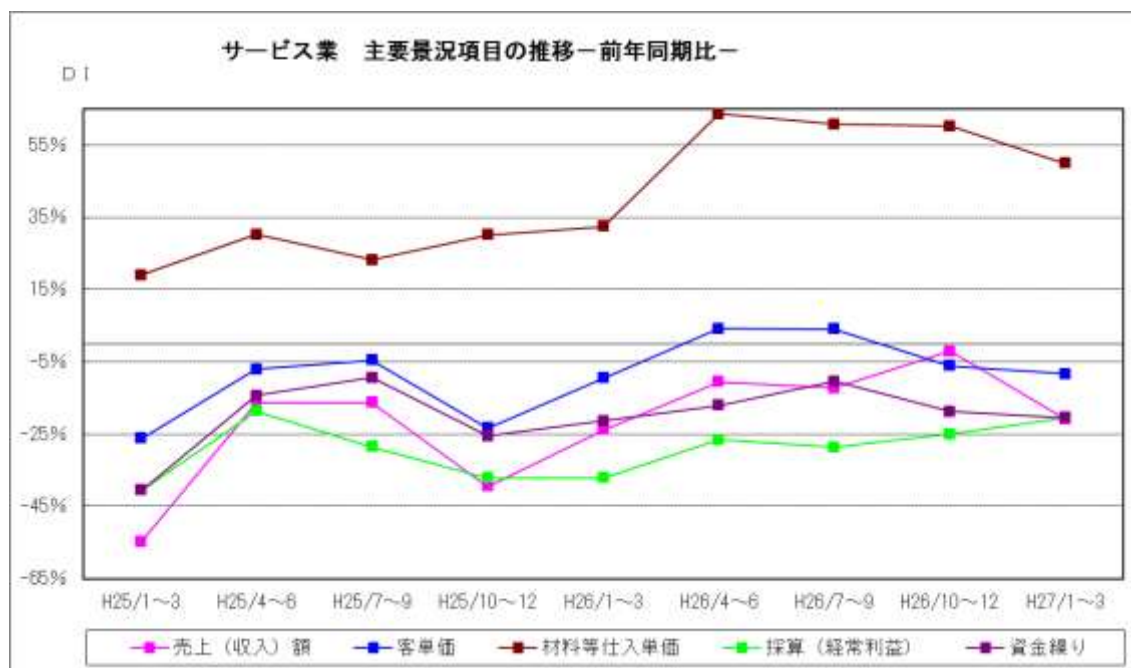
### (1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は、マイナス18.4。前期マイナス19.2から0.8ポイント上昇した。来期見通しはマイナス20.9と改善の見込み。



### サービス業の主要景況項目 DI 値の推移（前年同期比・%）

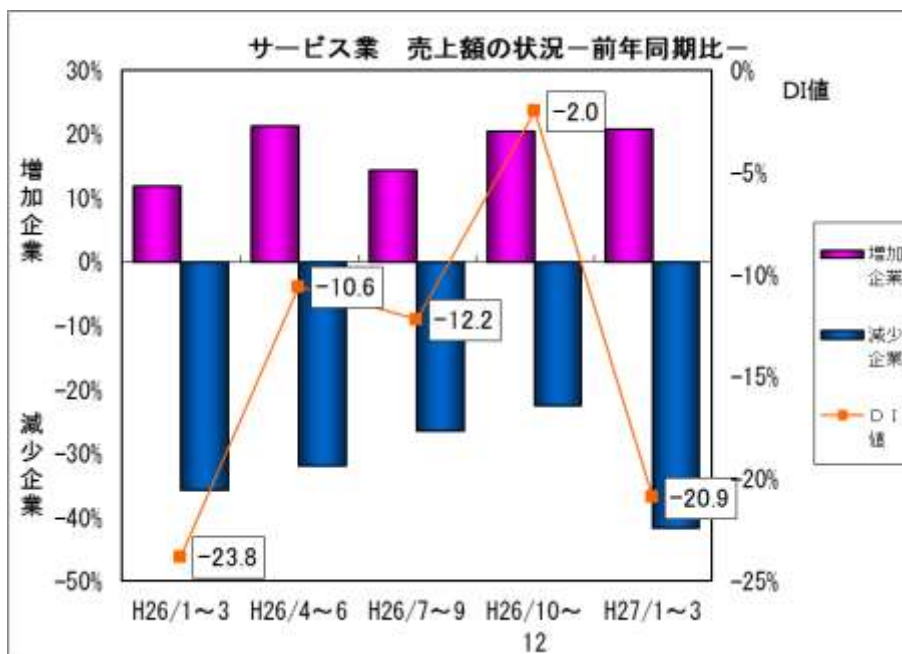
	前々期 (26年7月~9月)	前期(A) (26年10月~12月)	今期(B) (27年1月~3月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
売上(収入)額	▲ 12.2	▲ 2.0	▲ 20.9	▲ 18.9	▲ 22.9
客単価	4.1	▲ 6.1	▲ 8.3	▲ 2.2	▲ 2.1
材料等仕入単価	60.8	60.3	50.0	▲ 10.3	29.8
採算(経常利益)	▲ 28.6	▲ 25.0	▲ 20.5	4.5	▲ 20.8
資金繰り	▲ 10.4	▲ 18.7	▲ 20.4	▲ 1.7	▲ 6.2



(2) 主要項目の概況

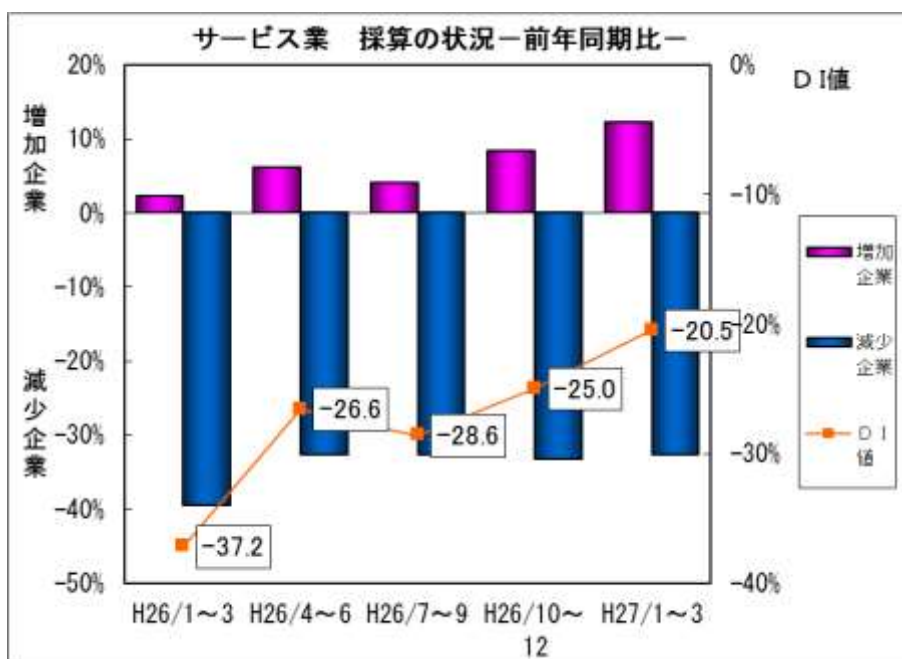
①売上（収入）額（前年同期比）

今期の売上（収入）額DI値は、マイナス20.9。前期のマイナス2.0から18.9ポイントの下落となった。来期見通しは、マイナス22.9と下落の見込み。



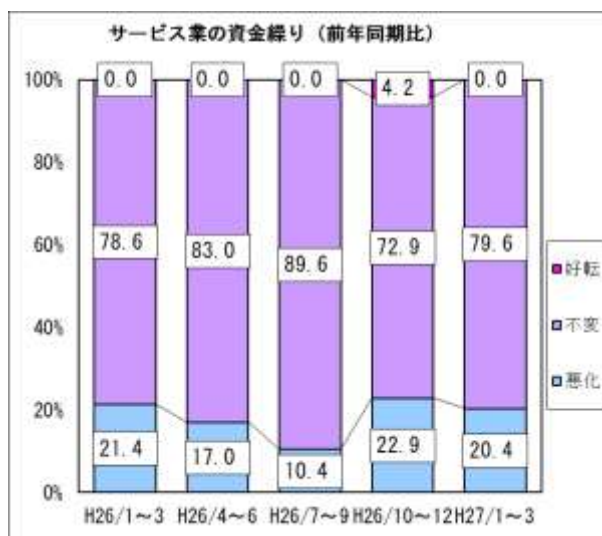
②採算（前年同期比）

今期の採算DI値は、マイナス20.5。前期のマイナス25.0から上昇。来期見通しは、マイナス20.8と上昇の見込み。



### ③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I 値は、マイナス 20.4。前期のマイナス 18.7 から、1.7 ポイント下落した。来期見通しはマイナス 6.2 と改善の見込み。

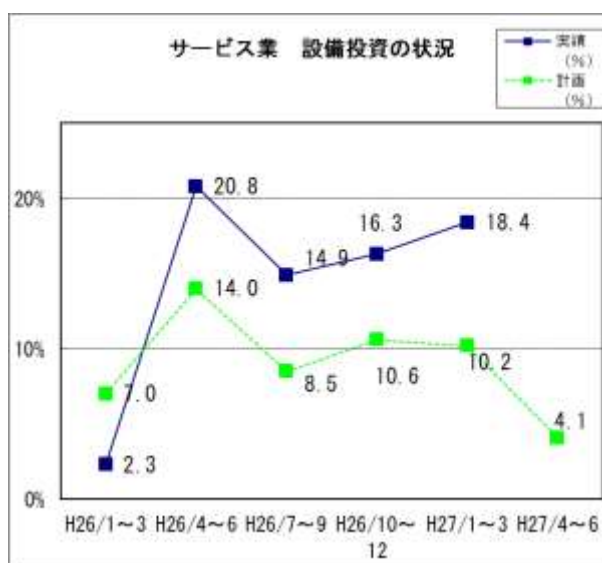


### ④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投 資 内 容								なし
		土地	建物	サービス	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施 (実数)	8	0	2	2	3	0	0	0	1	41
(%)	16.3	0.0	25.0	25.0	37.5	0.0	0.0	0.0	12.5	83.7
今期実施 (実数)	9	1	1	1	4	1	2	0	1	40
(%)	18.4	11.1	11.1	11.1	44.4	11.1	22.2	0.0	11.1	81.6
来期計画 (実数)	2	0	2	0	0	0	0	0	0	47
(%)	4.1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	95.9

今期設備投資を実施した企業は8社(16.3%)。前期(平成26年7~9月期)は7社(14.9%)であった。来期は5社(10.2%)が設備投資を計画している。

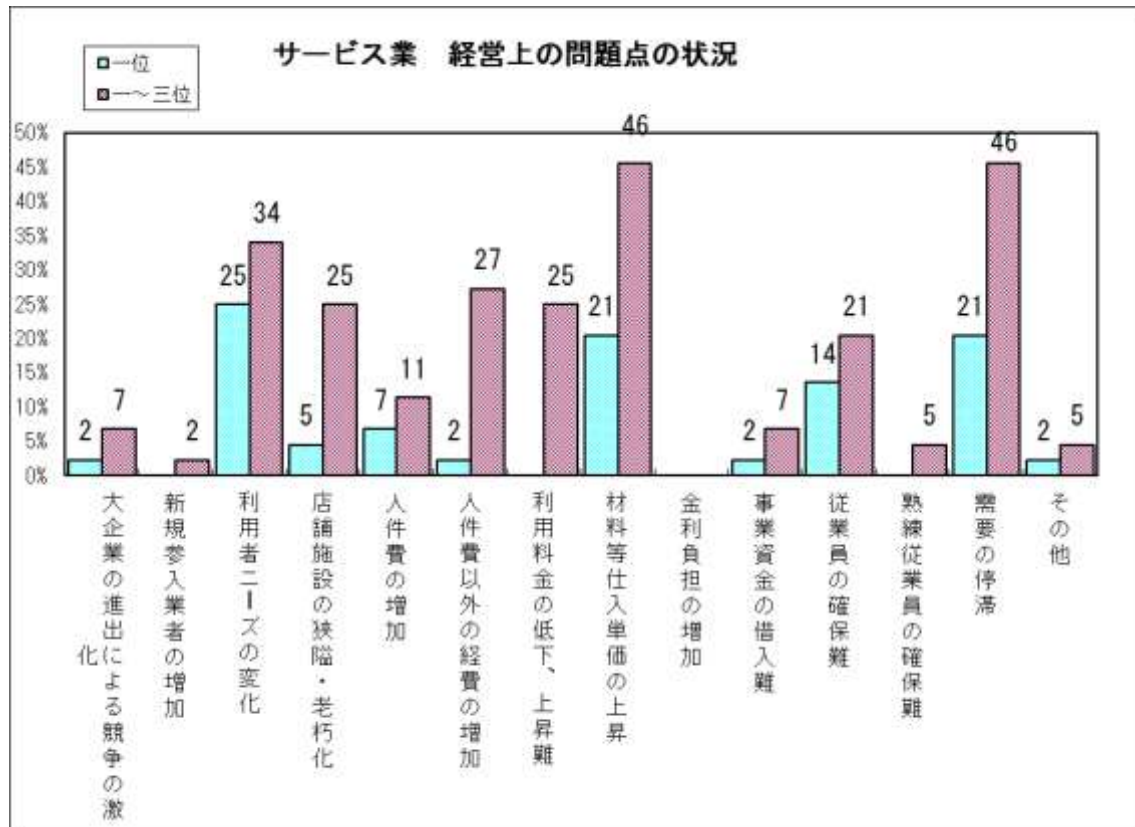


⑤経営上の問題点

今期、サービス業が経営上の問題点として一位から三位にあげる項目は、

- ・ 「材料仕入単価等の上昇」 (前期 47.8%→今期 45.5%)
- ・ 「需要の停滞」 (前期 30.4%→今期 45.5%)
- ・ 「利用者ニーズの変化」 (前期 32.6%→今期 34.1%)

となっている。



以上